

第3期データヘルス計画の目標管理一覧表

達成できた項目

★すべての都道府県で設定することが望ましい目標

関連計画	達成すべき目的	課題を解決するための目標	基礎データ					中間評価			最終評価値	値の把握方法			
			R4(法定)	R5	R5(法定)	R6	R7	R8	R9	R10	R11				
特定健診等計画	医療費適正化のために特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	★特定健診受診率60%以上	50.3%	51.5%	51.3%	53.0%	54.5%	56.0%	57.5%	59.0%	60.0%	特定健診・特定保健指導結果総括表(厚生労働省)			
		★特定保健指導実施率60%以上	90.2%	90.5%	97.0%	91.0%	91.5%	92.0%	92.5%	93.0%	93.5%				
		★特定保健指導対象者の減少率 2.5%増	18.1%	18.5%	15.3%	18.9%	19.4%	19.8%	20.2%	20.4%	20.6%				
		新 40代 50代受診率3%増 ※1	40代 43.5%	43.9%	41.1%	44.3%	44.7%	45.2%	45.7%	46.1%	46.5%	ヘルスラボツール評価ツール(法定で作成)			
			50代 46.1%	46.5%	49.7%	46.9%	47.3%	47.8%	48.3%	48.7%	49.1%				
データヘルス計画	中長期	脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	脳血管疾患の総医療費に占める割合0.3%減少	1.24%	1.19%	2.02%	1.15%	1.11%	1.07%	1.03%	0.99%	0.94%	データヘルス帳票(KDBシステム)		
			虚血性心疾患の総医療費に占める割合0.3%減少	1.85%	1.81%	1.55%	1.77%	1.73%	1.69%	1.65%	1.60%	1.55%			
			糖尿病性腎症による新規透析導入者の割合0.3%減少	3.83%	3.79%	2.84%	3.75%	3.71%	3.67%	3.63%	3.58%	3.53%			
	短期	アウトカム指標	脳血管疾患・虚血性心疾患・糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	メタボリックシンドローム・予備軍の割合2.5%減	36.1%	35.7%	36.2%	35.3%	34.9%	34.5%	34.1%	33.8%	33.6%	特定健診・特定保健指導実施結果総括表	
				健診受診者の高血圧の割合0.8%減少(160/100↑)	3.4%	3.3%	5.2%	3.2%	3.1%	3.0%	2.9%	2.8%	2.6%	ヘルスラボツール評価ツール(法定で作成)	
				健診受診者の脂質異常者の割合0.8%減少(LDL180↑)	2.5%	2.4%	2.4%	2.3%	2.2%	2.1%	2.0%	1.9%	1.7%		
				健診受診者糖尿病有病者の割合0.5%減少(HbA1c6.5↑)	12.3%	12.2%	12.4%	12.2%	12.1%	12.0%	11.9%	11.9%	11.8%		
				新 HbA1c5.5以下正常域の割合の増加 2.5%増 ※2	25.1%	25.5%	22.4%	25.8%	26.2%	26.5%	26.9%	27.3%	27.6%		
				★新 健診受診者のHbA1c8以上の者の割合 0.5%減少 ※3	1.64%	1.58%	1.43%	1.50%	1.42%	1.34%	1.26%	1.20%	1.14%		
				新 HbA1c8%以上の未治療者を1人まで ※4	1人	1人	0人	1人	1人	1人	1人	1人	1人		1人
新 インスリン治療者のHbA1c8%以上を3人まで ※5				5人	5人	8人	5人	5人	4人	4人	3人	3人			
新規人工透析の発症が年間2人まで	2人	2人	0人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	2人	厚生医療対象名簿参照データ				
			若者健診受診者のうち精密検査未受診者へのアプローチ90% ※6	46.2%(6/13人)	50.0%	40%(2/5人)	60.0%	65.0%	70.0%	75.0%	80.0%	90.0%			
			新 HbA1c6.5以上管理台帳で管理している群の継続受診率78%以上 ※7	67.8%	69.3%	67.3%	70.8%	72.3%	73.8%	75.3%	76.8%	78.0%			
	自己の健康に関心を持つ住民が増える	健康ポイントの取り組みを行う実施者の割合8%以上 ※8	6.5%	6.7%	11.2%	6.9%	7.1%	7.3%	7.5%	7.8%	8.0%	町民課			
	後発医薬品の使用による医療費の削減	後発医薬品の使用割合82%以上	79.8%	80.0%	82.0%	80.3%	80.6%	80.9%	81.2%	81.5%	82.0%	厚労省公表結果			

- ※1：受診率向上には若い世代の受診率の引き上げが必須のため、受診率が低い40代50代の受診率向上を目標設定した
- ※2：HbA1c5.6~6.4までの境界域が増加傾向にあることが虚血性心疾患発症リスクとなっていることを踏まえ、正常域が増加することを目標値に設定した
- ※3：コントロール不良が多い傾向にあり、特にインスリン治療者のコントロール不良が多いことから、集中的にHbA1c8以上を減らしていくために目標値に設定した
- ※4：HbA1c8以上の未治療者が例年1人程度おり、くりかえしアプローチはしていくが現状を踏まえ、実現可能な目標値を設定した
- ※5：インスリン治療者のコントロール不良を減らしていくことを目標に現状を踏まえ3人までと設定した
- ※6：特定健診対象となる前であっても予防的介入が必要な群に対して保健指導を実施することを目的として、目標値を設定した(カットオフ値：HbA1c6.5以上、血圧160/100以上、LDL180以上)
- ※7：より重症化しやすい群で不定期受診も拾うために、管理台帳をベースに継続受診者の把握をする。母数は当該年度記載数(後期高齢に移行+死亡+他保険への移動+転出)とすること。
- ※8：(健康ポイント事業に取り組んだ人/集団健診で特定健診を受診した人)で算出すること